

「蛇足」傍線注釈プリント

※ノートの見開き上に白文を書き、下に書き下し文を書いてそとに傍線注釈をする」と。(現代語訳の仮名書きは常用漢字に直すこと)。《》内は自分で辞書を引き適切に現代語訳すること)。

と。

① はちじょうをでにいれで、へいをうつしてせいをせめようとした。
② ちんしんはせいおうのためにししゃとしてつかいをし、
③ にどおじぎをして
④ そのくにのほうでは、
⑤ られる)かんしやくとしやくいは

②陳軫は誰のためにどこに何をしに来たのか
か？ 「官」 「爵」とは何？

⑨せ⑧⑦⑥⑤
『そのほかに ≪ ≫。』
『 ≪ ≫。』
『 ≪ ≫。(のくらいは) ≪ ≫。』
『(そ) おうは ≪ ≫ のれいいんをおくこと あります
『 ≪ ≫ のためにたとえばなしをしましよう、 ≪ ≫。』

⑩ そのくににしやがおり、そのしようになに ≪ ≫。
⑪ いうことには、『 ≪ ≫』
⑫ いちばんはじめに ≪ ≫『 ≪ ≫』
⑬ はそのたいはいをうばつていうことには、『 ≪ ≫』
⑭ ができないうちに、『 ≪ ≫』
⑮ ま ≪ ≫だ
⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

（今までのこうせきでうけられる）かんいのうえに ≈ ≈。
たたかつても ≈ ≈（ちようどいいときに） ≈ ≈、（その）み
は ≈ ≈。 ≈ ≈。
（そうするとあなたさまにあたえられるはずの）しゃくいは

問一、「也」の読み方をまとめなさい。
問二、ヘビに足を描いた人はどうしてそんなことをしてしまったのか?
問三、「蛇足」を用いて身近な例文を作りなさい。

問四、昭陽は自分の何が足を描いた人と同じだと思ったのか？

なんて蛇足だよ。